

## 第 6 章 歴史的風致の維持及び向上に必要な事項

## 第1節 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方

当市の歴史的風致は、重点区域であり、村上城の城下町として形成された旧武家町や旧町人町、寺町に多数集積している。一方で、街道沿線の宿場町や北前船の寄港地として栄えた港町などの歴史的、文化的な背景により形成された町や集落にも歴史的風致は現存しており、全市域に渡って広く分布している。

これらの市内各所に分布する歴史的風致を効率的に維持向上させるためには、重点区域を核としながらその周辺に効果を波及させることが必要であり、歴史的風致維持向上施設の整備と適切な管理に関する各種事業を行っていくことが不可欠である。

歴史的風致維持向上施設とは、地域における歴史的風致の維持及び向上に寄与する公共施設等であり、地域の伝統を反映した人々の活動が行われる場である歴史的建造物等も含むものである。これらの歴史的風致維持向上施設においては、歴史的建造物の保存や修理、改修等を行うとともに、良好な市街地環境や町並み景観の保全及び形成を図りながら、まちなか回遊機能の向上などに寄与する各種事業を行う。

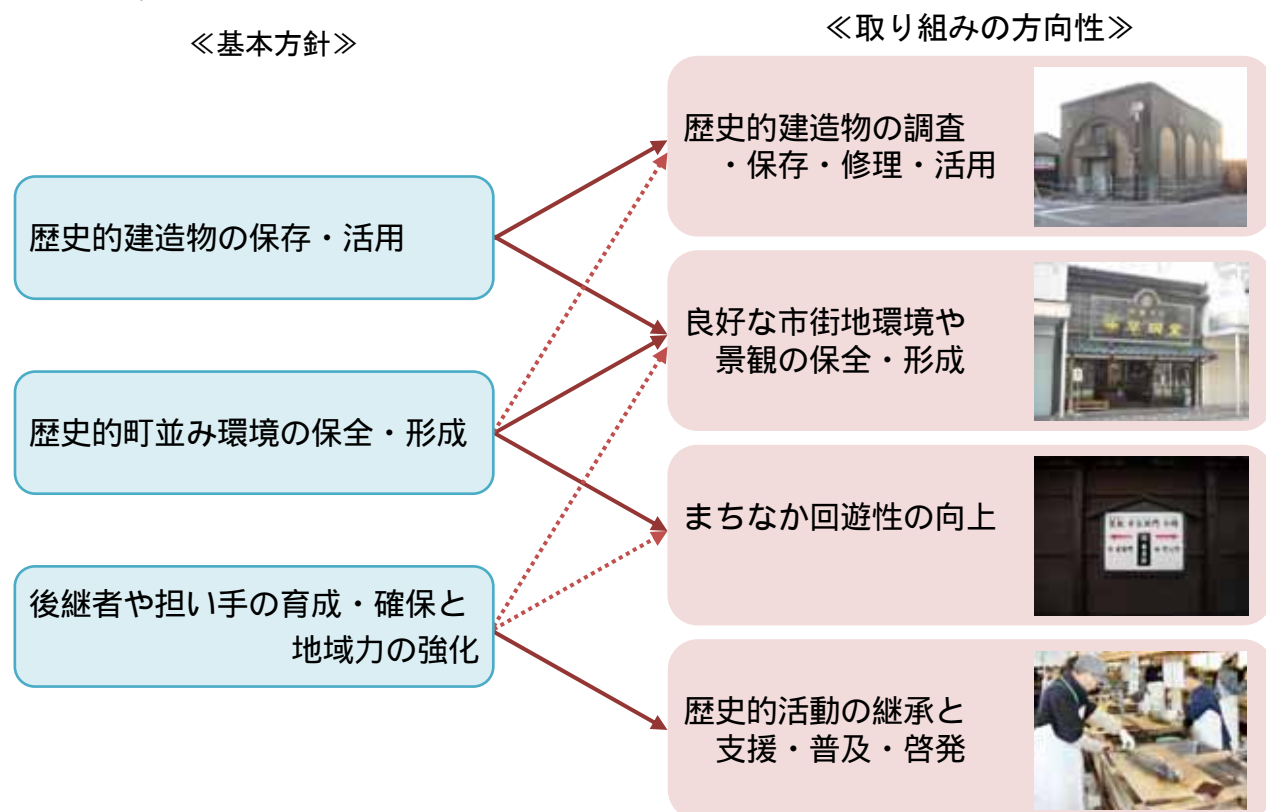
なお、歴史的風致維持向上施設の整備においては、当該施設や周辺環境の歴史的、文化的背景やそこで行われる活動との関係等について十分に調査するとともに、市民や来訪者が当市固有の歴史的風致を身近に感じとれるよう、関係機関や関連団体、地域住民等と協議、連携の上で行うこととする。また、歴史的風致維持向上施設の管理においては、行政の関係部局との間で十分な協議、調整を図り適切な役割分担の下で連携して行うとともに、地域住民や関連団体等の理解や協力を得ながら適切な維持管理に努める。

さらに、当市内の歴史的風致を維持向上させるための核となる重点区域内では、住民の生活環境や来訪者との交流環境の向上、歴史的風致の普及や啓発活動に取り組むことにより、文化財などの歴史的建造物や歴史的活動の保存等に対する理解を深め、市民等の協力により施設の維持管理や活動の維持伝承に取り組むこととする。



## 第2節 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方に基づき、以下の事業を推進する。



### (1) 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用

当市内の歴史的建造物の大半は、昭和初期以前に建てられたものであり、老朽化による破損や劣化、耐震上の問題などを抱え修理や補修が必要な建造物が多いが、生活様式の変化に伴い住環境面からの住みづらさや駐車場確保の必要性などと合わせ、都市計画法の準防火地域の指定等による修理や補修の難しさや経費負担の大きさから建造物の建て替えが進行している。また、居住者や所有者の高齢化も顕著であり日常的な維持管理が困難な状況も見られ、相続や転出等に伴う空き家化や解体による歴史的建造物の喪失も懸念されている。

歴史的風致の構成要素のひとつである「歴史的建造物の調査・保存・修理・活用」にあたっては、歴史的建造物の所有者又は管理者、関係行政機関やまちづくり団体等と連携を図りながら下記の取り組みを推進する。

- 歴史遺構顕在化調査事業
- 史跡村上城跡整備事業
- 史跡平林城跡整備事業
- 重要文化財若林家住宅修復事業
- 市指定文化財武家住宅修復事業
- 国県市指定文化財保存事業
- 歴史的風致形成建造物保存事業
- 建造物外観修景事業
- 景観形成助成金事業
- 文化財等普及啓発事業
- 観光イベント事業
- 歴史的資源学習会事業

## (2) 良好な市街地環境や景観の保全・形成

景観は、「眺める場所（視点場）」と「眺める人」「眺めるもの（対象）」の3つの関係から成り立っている。「眺めるもの」である当市内の歴史的町並みには、歴史的風致を損なうような建造物や工作物も多数存在し、経年による建造物の老朽化などによる空地化等もあり、歴史的環境としての魅力が十分とは言えない状況である。また、市街地内に張り巡らされた電線や電柱は、良好な町並み景観を損なうだけでなく、来訪者等の歩行の妨げにもなり、伝統的な祭事を行う際に支障をきたしている場合もある。

このような状況であることから、「良好な市街地環境や景観の保全・形成」に向け、市民や関係行政機関、まちづくり団体等と連携を図りながら下記の取り組みを推進する。

- 道路美装化事業
- 無電柱化事業
- 歴史的風致形成建造物保存事業
- 建造物外観修景事業
- 景観形成助成金事業
- 歴史遺構跡整備事業
- まちなか景観魅力アップ事業
- 木造住宅耐震診断・改修補助金事業
- 創業応援事業
- 空き家バンク移住応援補助金事業
- 地方産業育成資金貸付事業

## (3) まちなか回遊性の向上

新潟県の総面積の約 9.3%を占める当市内は、歴史的な背景から市内各所に歴史的な建造物が現存している。特に、重点区域である村上地域村上地区内には、史跡である村上城跡や重要文化財である若林家住宅、浄念寺本堂などの歴史的建造物が多数現存しているが、旧武家町や町人町など広いエリアに武家住宅や町家、寺社仏閣が点在している状況である。また、この区域は、城下町当時の地割が色濃く残っており、城郭の特性上、複雑な道路線形となっており、市街地内の散策が容易でない状況でもある。

このような状況であることから、平成 13 年（2001）3 月に新潟県村上土木事務所（現村上地域振興局地域整備部）が主体となり、村上地区内を楽しく快適に歩きながら、町の歴史などを学べ、城下町の風情が反映された案内サインの設置について、市及びまちづくり団体と協働で『村上市歩行者サインマニュアル』が作成され、歩行者案内サインの指針となっている。今後も、市民や関係行政機関、まちづくり団体等と連携を図りながら「まちなか回遊性の向上」に向けた下記の取り組みを推進する。

- 道路美装化事業
- 無電柱化事業
- まちなか景観魅力アップ事業

## (4) 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

当市の人口は、昭和 30 年（1955）以降減少傾向にあり、今後も減少していく見通しとなっており、核家族化や就業形態の変化等に伴い人と人とのつながりや地域コミュニティの希薄化等も顕著になっている。

歴史的活動である村上まつりをはじめとした伝統的な祭礼や伝統行事、活動への参加者も年々減少傾向にあり、中にはこれまで通りの活動を継続していくことが困難となり、活動形態の転換や縮小など継続が危ぶまれている活動もある。また、当市の歴史を物語る上で重要な鮭文化やお茶、漆等に代表される伝統産業についても、産業の近代化等に伴う需要の減少や後継者不足等の課題を抱えており、伝統技術の継承が危ぶまれている状況である。

これらの活動や営みを今後も継続、継承していくため、関係機関と連携し市民やまちづくり団体等と協働を図りながら「歴史的活動の継承と支援・普及・啓発」に向けた下記の取り組みを推進する。

- 国県市指定文化財保存事業
- 村上堆朱育成推進事業
- 創業応援事業
- 地方産業育成資金貸付事業
- 歴史的資源学習会事業
- 伝統芸能体験事業

表 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業（一覧）

No	事業名称	事業箇所 (地域・地区)	事業期間 (年度)
1	歴史遺構顕在化調査事業	重点区域	H29-37
2	史跡村上城跡整備事業	重点区域	H10-37
3	史跡平林城跡整備事業	神林・平林	H11-37
4	重要文化財若林家住宅修復事業	重点区域	H3-37
5	市指定文化財武家住宅修復事業	重点区域	H14-37
6	国県市指定文化財保存事業	市全域	H22-37
7	歴史的風致形成建造物保存事業	重点区域	H29-37
8	建造物外観修景事業	重点区域	H29-37
9	景観形成助成金事業	景観計画重点地区	H26-37
10	文化財等普及啓発事業	重点区域	H29-37
11	観光イベント事業	市全域	H21-37
12	道路美化化事業	重点区域	H29-37
13	無電柱化事業	重点区域	H31-37
14	歴史遺構跡整備事業	重点区域	H28-37
15	まちなか景観魅力アップ事業	市全域	H28-37
16	木造住宅耐震診断・改修補助金事業	市全域	H22-37
17	創業応援事業	市全域	H28-37
18	空き家バンク移住応援補助金事業	市全域	H27-37
19	地方産業育成資金貸付事業	市全域	H20-37
20	村上堆朱育成推進事業	市全域	H28-37
21	歴史的資源学習会事業	市全域	H24-37
22	伝統芸能体験事業	市全域	H24-37



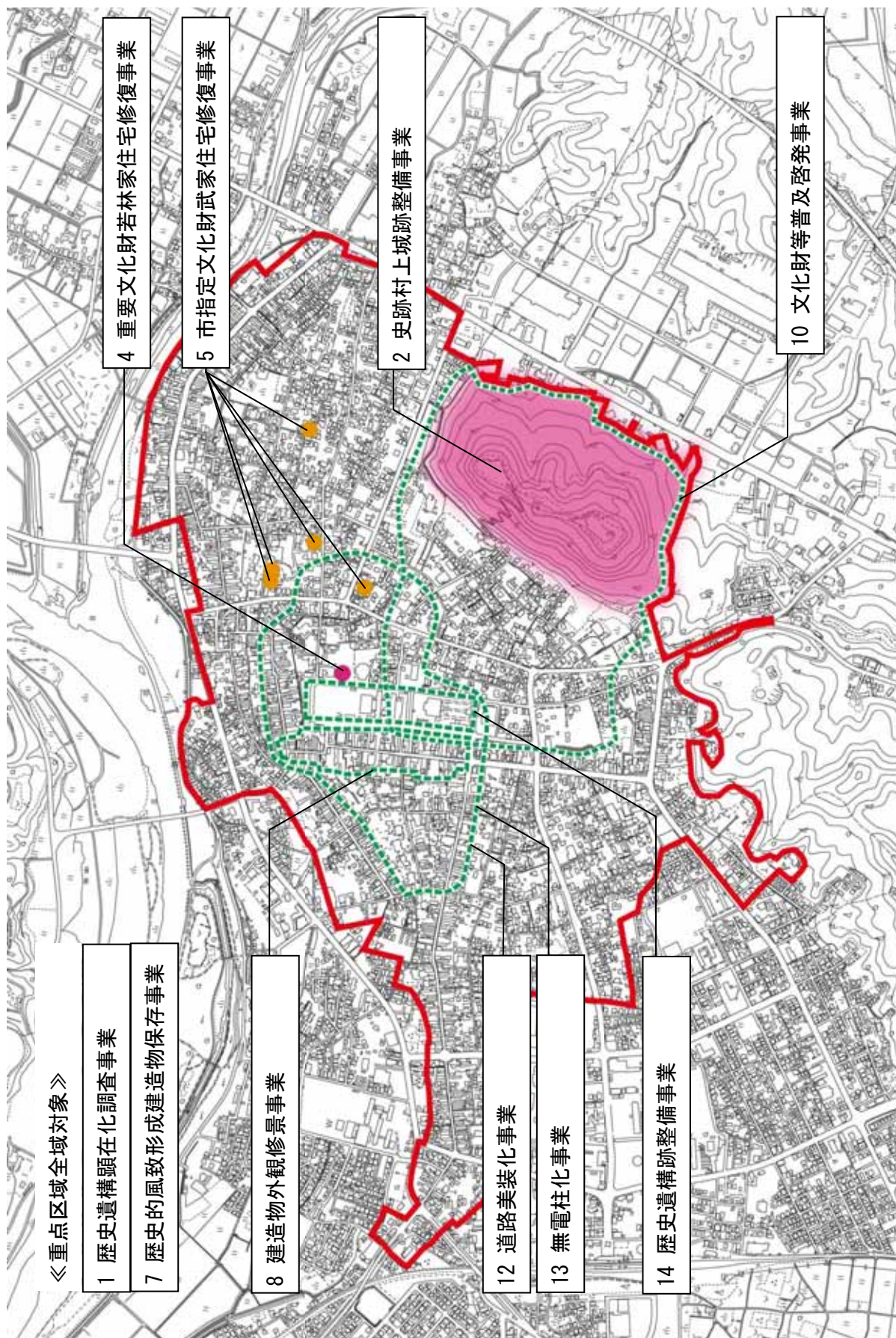


図 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の位置（重点区域）



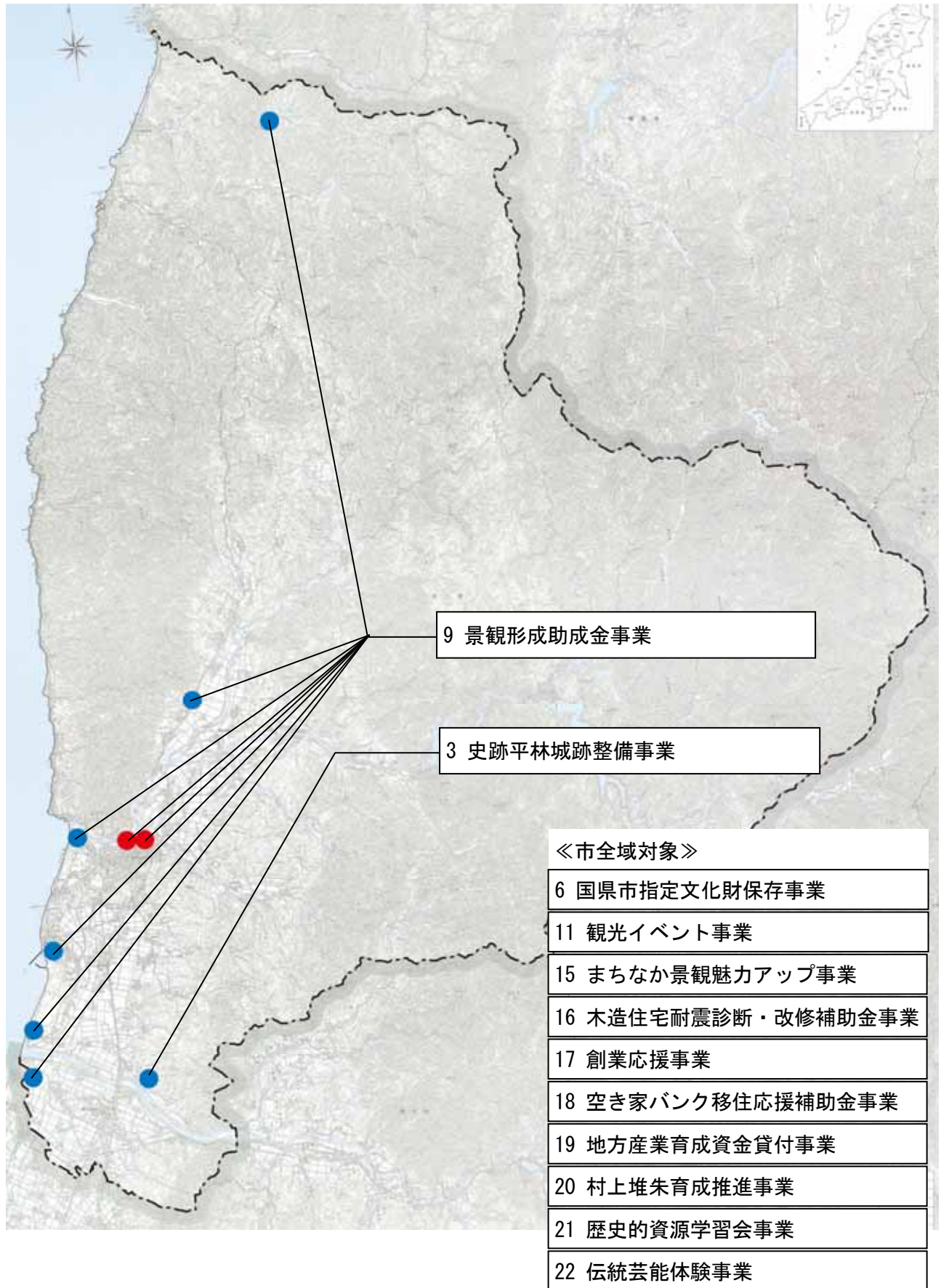


図 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の位置（市全域）


事業 No. 1		<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発	
事業名	歴史遺構顕在化調査事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 29～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	重点区域 		
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>追手門等が立地していた歴史遺構箇所を調査することで遺構を顕在化し、今後の整備に向けた資料等を収集する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>重点区域である村上地域村上地区は、村上城の城下として形成発展した地域であり、区域内の各所に歴史遺構が現存しているが遺構跡を感じることができない状況である。追手門については、城門絵図とわずかな記録のみしかなく、どのような形態で立地していたのかが不明なことから、城門の顕在化を図り資料を収集することで、今後の歴史景観の整備に向けた取り組みに繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		



<p>事業 No. 2</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>史跡村上天跡整備事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成10～37年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>史跡である村上天跡の石垣崩落箇所を修復する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>事業地は、史跡である村上天跡内で、経年による石垣の崩落により、当時の面影を感じることができない状況である。村上天跡は、市民に「お城山」と親しまれており、旧村上天下のシンボリックな場所であることから、歴史的遺構を保全しつつ、後世にこの歴史的資産を継承するより市民の歴史的資源の保全に対する意識の醸成が図られることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		

<p>事業 No. 3</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>史跡平林城跡整備事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成 11～37 年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>神林地域・平林地区</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>史跡である平林城跡の土塁などの城郭遺構周辺の木々を除伐し、遺構を顕在化する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>事業地は、史跡である平林城跡内であり、曲輪や土塁、堀などの中世の城郭の遺構が色濃く残っている。しかしながら、この城跡の大半は、山林や農地であることから、遺構を顕在化するには除伐などの日常的な維持管理が必要である。これらの維持管理を行うことで遺構が顕在化され、市民に対し文化財の重要性を周知でき、この史跡周辺の平林、川部集落だけでなく、後背地の塩谷、坂町集落などもこの史跡と連携した歴史的なまちづくり活用できることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		



<p>事業 No. 4</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>重要文化財若林家住宅修復事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成3～37年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>村上市単費</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>重要文化財である若林家住宅の茅葺屋根等の経年劣化箇所を修復する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>事業地は、重要文化財である若林家住宅であり、当時の面影を今後も継続して保全、保存していくためには、茅葺屋根等の経年劣化による破損個所の定期的な修復が必要である。若林家住宅は、東日本に残る数少ないL字型の曲屋の寄棟造り茅葺きの武家住宅であることから、歴史的建造物を保全しつつ、後世にこの歴史的資産を継承するより市民の歴史的資源の保全に対する意識の醸成が図られることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		



村上市歴史的風致維持向上計画

<p>事業 No. 5</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>市指定文化財武家住宅修復事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成 14～37 年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>村上市単費</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>市の指定文化財である旧嵩岡家住宅等の武家住宅の茅葺屋根等の経年劣化箇所を修復する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>村上天下として発展した村上地域村上地区には、茅葺屋根の武家住宅が現存している。文化財として日常的な維持管理が行われている一方、経年劣化等により屋根や壁面の修復、修理が必要な場合がある。このような建造物は、村上天下の歴史を感じることができる重要な歴史的建造物であることから適切な保全保存を行うことで後世に歴史的資産を継承ができ、市民の歴史的資源の保全に対する意識の醸成が図られることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		

事業 No. 6	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発			
	事業名	国縣市指定文化財保存事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成22～37年度	
支援事業名	村上市単費			
事業箇所	市全域			
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>市内に所在する国、県及び市の指定文化財の所有者等、保持者又は保持団体等に文化財の維持管理や保存、修理等に要する経費の一部を補助する。</p>			
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>史跡や名勝、有形文化財等の保存修理や維持管理、防災施設の設置費用を補助することにより文化財の保全保存、防災時の被害軽減による文化財の喪失を抑止することができ、併せて村上大工の技術の伝承にも繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p> <p>また、無形文化財の伝承や公開に関する事業の経費を補助することにより市民への普及啓発、ひいては、伝統的活動の担い手の確保にも繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>			

<p>事業 No. 7</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>歴史的風致形成建造物保存事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成 29～37 年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>村上市単費</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>歴史的建造物を保全するため耐震化及び老朽箇所を修繕しながら外観を修景しつつ、歴史的風致形成建造物として保存する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>重点区域内の旧町人町、寺町内には、戦前以前に建築された町家などの歴史的建造物が多数現存しているが、老朽化による破損や劣化、耐震上の問題等を修理や補修が必要な建造物が多く、また、建て替えによる歴史的建造物の喪失に繋がることから、これらの歴史的風致の要素となり得る建造物を保存することは歴史的風致の維持向上に寄与する。また、歴史的風致形成建造物の指定をきっかけとし、建造物の所有者に対し、保存の重要性についても周知できることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		



<p>事業 No. 8</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
<p>事業名</p>	<p>建造物外観修景事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成29～37年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>村上市単費</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	 <p>アーケード等の近代的な設備の撤去及び建築物の歴史的な外観への修景行為等に対し経費の一部を補助する。</p>		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>事業地は、村上城下の町人町で最も早く開けた町であり、吉川家住宅を代表とする国登録有形文化財が数多く立地し、かつ、歴史的建造物である町家も現存する区域である。しかしながら、昭和40年代にアーケードと歩道が整備されたが、現在は建築物及びアーケードが老朽化し、国登録有形文化財周辺の歴史的風致に影響を与えていることから、アーケード等の近代的な設備の撤去及び建築物を歴史的な外観に修景することにより町人町としての町並み空間が復元され、歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		

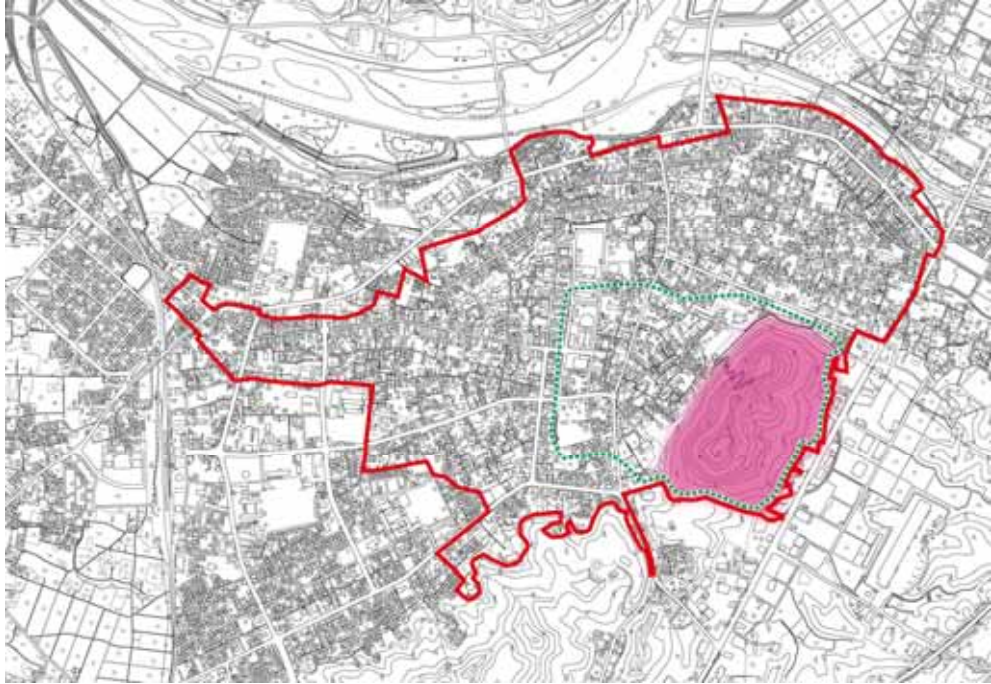

事業 No. 9

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	景観形成助成金事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成12～37年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	景観計画重点地区  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     旧武家町地区、旧町人町・寺町地区、                      岩船地区、瀬波地区、海老江地区、                      塩谷地区、猿沢地区、小俣地区、                 </div>		
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>村上市景観計画重点地区における建築物の外観修景等の行為に対し修景費の一部を補助する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	事業地は、村上市景観計画において、重点的かつ先導的な景観形成に取り組む地区として重点地区に指定されており、各地区の歴史的背景などから特徴的な建築物が多数現存している。しかしながら、後継者の不在や生活スタイルの変化などにより、これらの建築物が創り出す景観に不調和な建築物が増加するなど多数の問題が生じていることから、建築物所有者の負担を軽減することにより歴史的な景観を保全し、住民の歴史景観の保全に対する意識の醸成にも繋がることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 10

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用     まちなか回遊性の向上  
 良好な市街地環境や景観の保全・形成     歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	文化財等普及啓発事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成29～37年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	重点区域 		
事業概要	 <p>史跡である村上城跡や追手門等が立地されていた歴史遺構箇所を再現するための取り組みを実施する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	史跡である村上城跡は、市民に「お城山」と親しまれ旧村上城下のシンボリックな場所であり、平成6年（1994）の旧村上市の市制40周年の記念の際には一夜城が設置され村上城の存在を周知した経緯がある。歴史遺構である村上城跡や追手門などにおいて、歴史遺構を再現する取り組みを行うことにより、民間まちづくり団体が実施している町家を活用したイベント等との相乗的な効果を発揮し、文化財の保全や保存に対する意識の醸成に繋がることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。		

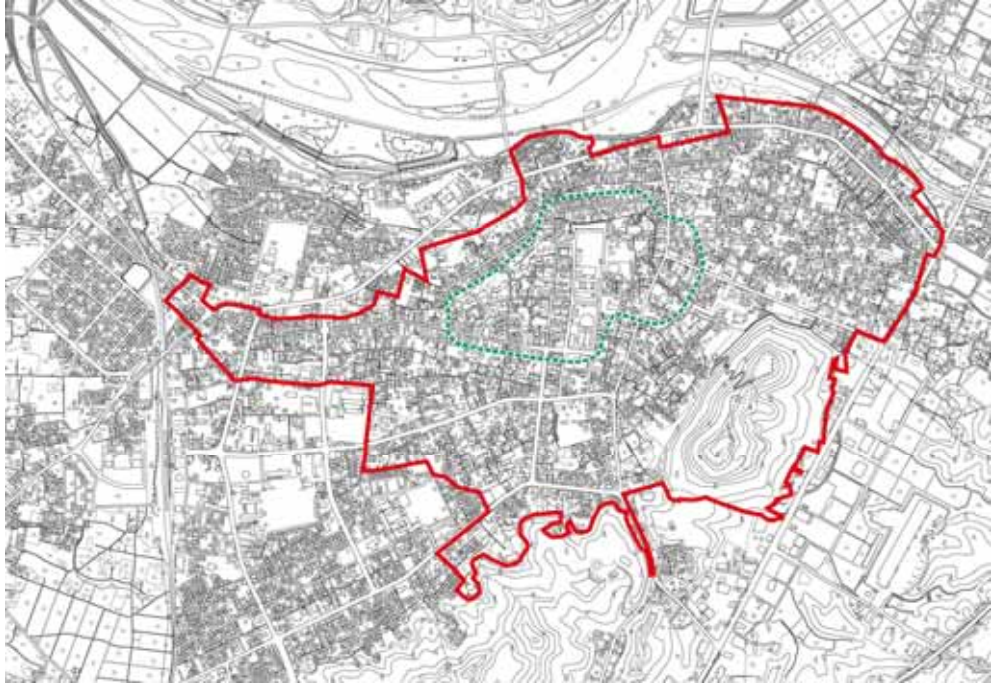




村上市歴史的風致維持向上計画

事業 No. 11	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発			
	事業名	観光イベント事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 21～37 年度	
支援事業名	村上市単費			
事業箇所	市全域			
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>地域固有の歴史や伝統文化、伝統産業など地域の観光資源を活用したイベントの開催に要する経費の一部を補助する。</p>			
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>歴史的風致の構成要素であり観光資源でもある地域固有の歴史や伝統文化、伝統産業を活用したイベントを通し、活力ある地域づくりや魅力ある観光地づくりを推進することにより歴史的建造物等の保全や保存、また歴史的活動を継続して実施していくための地域コミュニティなどの維持にも繋がることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>			

事業 No. 12

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	道路美装化事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成29～37年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	重点区域 		
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>側溝などの道路施設を歴史的景観に調和したものに改修しつつ、舗装を石畳風や地道風等の景観舗装に美装化する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>事業地は、追手門を中心に史跡である村上城跡や重要文化財である若林家住宅や浄念寺本堂に通じるルート及び近接する市道で、城下町当時の地割が現在も色濃く残る路線である。</p> <p>歴史的風致に調和した舗装等に美装化することで歴史的景観が改善され、かつ、回遊しながら村上城下の歴史を感じる空間となることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		

事業 No. 13

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	無電柱化事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 31～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	重点区域 		
事業概要	 <p>電線等の地中化や軒下配線、裏配線により無電柱化を実施し、無電柱化により撤去される街路灯の代替施設を新設する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	事業地は、追手門を中心に史跡である村上城跡や重要文化財である若林家住宅や浄念寺本堂に通じるルート及び近接する市道で、城下町当時の地割が現在も色濃く残る路線であり、道路美装化事業を実施する箇所である。道路美装化事業に合わせて電線等を撤去し無電柱化することにより、歴史的な町並み景観が改善されることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。		



<p>事業 No. 14</p>	<p> <input type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上  <input checked="" type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成    <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発         </p>		
<p>事業名</p>	<p>歴史遺構跡整備事業</p>		
<p>事業主体</p>	<p>村上市</p>	<p>事業期間</p>	<p>平成 28～37 年度</p>
<p>支援事業名</p>	<p>村上市単費</p>		
<p>事業箇所</p>	<p>重点区域</p> 		
<p>事業概要</p>	<p>歴史遺構跡に立地する歴史的風致に調和しない建造物を修景しつつ、遺構跡地を整備する。</p> 		
<p>事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由</p>	<p>事業地は、村上城の正面玄関である追手門が立地していたとされる場所であり、武家町と町人町を繋ぐ重要な箇所でありながら、現在は、村上市役所庁舎や村上小学校、村上簡易裁判所等の公共施設が立地しており、これらの施設が近代建築物であることから歴史的景観に調和していない状況である。これらの遺構跡地を復元的に整備することで、歴史的景観の創出に繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。</p>		

村上市歴史的風致維持向上計画

<b>事業 No. 15</b>	<input type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input checked="" type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
事業名	まちなか景観魅力アップ事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 21～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	市全域		
事業概要	市内の商店街振興組合等の商店街団体が行う装飾街路灯の新設や修理、カラー舗装等の特殊舗装、地域文化に配慮した施設の整備に関わる費用の一部を補助する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的景観に馴染まない街路灯も各所に設置されていることから、これらの景観に調和した装飾街路灯の設置や私道などの道路美装化などにより、歴史的建造物等と一体となった歴史的景観が創出され市街地環境の改善に繋がることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。		

<b>事業 No. 16</b>	<input type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
事業名	木造住宅耐震診断・改修補助金事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 22～37 年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業及び効果促進事業）		
事業箇所	市全域		
事業概要	昭和 56 年（1981）5 月 31 日以前に建築等をした木造住宅の耐震診断費用及び耐震改修や耐震設計費用の一部を補助し、歴史的建造物を保全、保存する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	市内各所に現存する歴史的建造物は、戦前以前に建築された建造物が多く、地震による倒壊等の危険性とともな建造物の倒壊による歴史的景観の喪失にも繋がることから、これらの木造住宅に対し耐震診断費用や耐震改修費用を補助することにより耐震改修が促進され、防災による被害の軽減を図りながら建て替えなどを抑止することで、歴史的建造物の保全や保存、歴史的景観の喪失の歯止めに繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 17

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	創業応援事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 21～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	市全域		
事業概要	新規起業家、開業者に対し開業費用の一部を補助し、空き家、空き店舗となった町家などの歴史的建造物等の活用を推進する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	市内には、村上堆朱や越後しな布などの伝統的な工芸や三面川の鮭の食文化など伝統的な産業が行われているが、後継者の不足などが課題となっており、また、歴史的景観が喪失する一つの要因となっている空き店舗等も増加している。伝統産業や空き店舗等を活用した新規開業者に支援を行うことにより伝統産業の維持及び歴史的建造物の解体を抑止しつつ、開業者の地域コミュニティへの参加により担い手が減少している歴史的な活動の継続の実施にも繋がることから市街地環境の形成及び伝統的な活動の継続の面で歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 18

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	空き家バンク移住応援補助金事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 27～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	市全域		
事業概要	市外居住者に居住者不在の建築物（空き家）の物件情報を提供しつつ、物件購入者に建築物の改修に要する費用の一部を補助する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的景観が喪失する一つの要因となっている空き家を有効に活用することにより市街地環境を改善しながら歴史的建造物の解体を抑止し、移住者の地域コミュニティへの参加により担い手が減少している歴史的な活動の継続の実施にも繋がることから市街地環境の形成及び伝統的な活動の継続の面で歴史的風致の維持向上に寄与する。		



村上市歴史的風致維持向上計画


事業 No. 19

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	地方産業育成資金貸付事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 20～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	市全域		
事業概要	市内の卸売業や小売業、飲食業等を営む中小企業者に運営資金や設備資金を新潟県が定める利率で貸付する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	市内には、村上堆朱や越後しな布などの伝統的な工芸や三面川の鮭の食文化など伝統的な産業が行われているが、今後の維持にあたって後継者の不足などが課題となっており、これらの従事者に運営資金や設備資金を貸付することにより歴史的な活動の維持また発展に繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 20

- 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用    まちなか回遊性の向上  
良好な市街地環境や景観の保全・形成    歴史的活動の継承と支援・普及・啓発

事業名	村上堆朱育成推進事業		
事業主体	村上市	事業期間	平成 28～37 年度
支援事業名	村上市単費		
事業箇所	市全域		
事業概要	村上堆朱の「PRや販路拡大」「後継者育成」「原材料の確保」の3つのテーマについて振興プランを作成し、担い手の育成や産業振興などの官民協働による事業を実施する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	村上堆朱は、村上市を代表する伝統工芸であり歴史的風致の一つの要素となっている産業であるが、後継者の不足などが課題となっており、この産業のPRによる販路拡大等を図り後継者の確保、育成に結びつけることで歴史的な活動の維持及び継承に繋がることから歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 21	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
	事業名	歴史的資源学習事業	
事業主体	地域まちづくり協議会	事業期間	平成24～37年度
支援事業名	地域まちづくり交付金（村上市単費）		
事業箇所	市全域		
事業概要	各地域のまちづくり協議会等と連携を図りながら地域の歴史的資源を再発見するための資料を作成し、歴史を感じる体験学習会を開催する。		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	城下町や宿場町、港町などの背景から形成され発展した町や集落内には歴史的資源が多数、現存しており、地域の歴史や文化、建造物などをまとめたガイドブックを作成しながら、これをもとに現地を確認することで、地域内の歴史的風致に接する機会となり、歴史的な活動の伝承や建造物の保存活用の重要性について住民に周知ができることから歴史的風致の維持向上に寄与する。		

事業 No. 22	<input type="checkbox"/> 歴史的建造物の調査・保存・修理・活用 <input type="checkbox"/> まちなか回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 良好な市街地環境や景観の保全・形成 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的活動の継承と支援・普及・啓発		
	事業名	伝統芸能体験事業	
事業主体	地域まちづくり協議会	事業期間	平成24～37年度
支援事業名	地域まちづくり交付金（村上市単費）		
事業箇所	市全域		
事業概要	  <p>各地域のまちづくり協議会等と連携を図りながら村上まつりや岩船まつりなどの祭礼行事や大須戸能などの伝統芸能の疑似体験講座を開催する。</p>		
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	市内には村上まつりや岩船まつりなどの祭礼行事や大須戸能などの伝統芸能が伝承されているが、後継者の不足が課題となっており、これらの活動と関係性の低い子ども達に疑似体験する機会を設けることにより、歴史的な活動に興味、関心が芽生え、今後の担い手の確保が期待できることから歴史的風致の維持向上に寄与する。		

